



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月25日

上場会社名 京都きもの友禪株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <http://www.kyotokimonoyuzen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長兼経営企画部長 (氏名) 佐野 利之 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,093	4.7	647	15.8	659	16.1	407	23.1
24年3月期第1四半期	3,909	11.6	559	154.4	568	146.1	331	229.0

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 407百万円(23.0%) 24年3月期第1四半期 331百万円(229.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	27.86	—
24年3月期第1四半期	22.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	19,156	11,111	58.0	758.74
24年3月期	19,451	11,143	57.3	760.89

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 11,111百万円 24年3月期 11,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	12.00	—	30.00	42.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	12.00	—	30.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,931	2.6	1,499	△3.8	1,520	△3.7	906	△2.1	61.86
通期	18,594	6.4	3,125	7.6	3,165	7.2	1,887	12.7	128.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	17,498,200株	24年3月期	17,498,200株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,853,032株	24年3月期	2,852,939株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	14,645,249株	24年3月期1Q	14,645,782株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による影響から緩やかな回復基調が見られたものの、欧州の金融不安や円高の長期化等により、先行きは不透明な状況が続きました。

また、呉服業界におきましても、市場の縮小傾向には歯止めがかかりつつあるものの、引き続き厳しい状況にあるものと考えられます。

このようななか、当社グループでは収益性の向上を重視した上で、商品構成や広告・販促施策の充実化を図り、積極的な営業活動を実施してまいりました。当社グループにおける各セグメント別の状況は次のとおりであります。

〔和装関連事業〕

「振袖」販売については、来店者数及び平均単価が前年同期比微増となったため、受注高は前年同期比3.5%増となりました。また、既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高についても、前年同期比3.8%増となりました。

以上により、和装関連事業の受注高は、前年同期比3.8%増の4,137百万円となり、第1四半期における受注高としては過去最高額となりました。また売上高(出荷高)については、4.3%増の3,935百万円となりました。

利益面においては、粗利益率は前年同期と比べ0.1ポイント上昇し64.0%となりました。販売費及び一般管理費については、広告宣伝費及び販促費が増加したものの、売上高が増加したため、対売上高比では前年同期と比べ1.2ポイント下回る比率となりました。この結果、和装関連事業の営業利益は15.4%増の528百万円となりました。

〔金融サービス事業〕

金融サービス事業については、和装関連事業の受注高の増加に伴って、取扱高が着実に増加しており、売上高は前年同期比16.6%増の157百万円、営業利益は16.6%増の118百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は前年同期に比べ4.7%増の4,093百万円、営業利益は15.8%増の647百万円、経常利益は16.1%増の659百万円、四半期純利益は23.1%増の407百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%増加し、13,993百万円となりました。これは、有価証券が500百万円、割賦売掛金が209百万円それぞれ増加し、現金及び預金が561百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8.7%減少し、5,163百万円となりました。これは、投資有価証券が500百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%減少し、19,156百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、7,907百万円となりました。これは、前受金が120百万円、販売促進引当金が65百万円それぞれ増加し、未払法人税等が529百万円、賞与引当金が126百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、137百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し、8,045百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、11,111百万円となりました。これは、利益剰余金が31百万円減少したことなどによります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における受注状況は、概ね計画どおりに推移していることから、平成24年4月26日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

当該変更による、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響額は、それぞれ軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,648,008	3,086,725
売掛金	23,638	32,015
割賦売掛金	6,094,821	6,304,102
有価証券	1,716,913	2,217,489
商品及び製品	1,841,516	1,805,186
原材料及び貯蔵品	31,338	29,327
その他	439,812	518,312
流動資産合計	13,796,049	13,993,159
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,390,767	2,390,767
その他(純額)	704,479	730,797
有形固定資産合計	3,095,246	3,121,564
無形固定資産		
	36,695	34,484
投資その他の資産		
投資有価証券	1,682,523	1,182,059
敷金及び保証金	766,166	756,765
その他	74,581	68,874
投資その他の資産合計	2,523,271	2,007,699
固定資産合計	5,655,214	5,163,748
資産合計	19,451,264	19,156,907

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	325,136	346,344
未払法人税等	821,183	291,531
前受金	1,209,950	1,330,591
預り金	3,484,819	3,534,434
賞与引当金	254,000	128,000
役員賞与引当金	16,000	—
販売促進引当金	122,940	188,540
割賦未実現利益	996,812	1,042,378
資産除去債務	80,597	84,702
その他	851,683	960,935
流動負債合計	8,163,122	7,907,458
固定負債		
長期未払金	6,540	6,540
資産除去債務	137,676	130,771
繰延税金負債	466	278
固定負債合計	144,683	137,590
負債合計	8,307,806	8,045,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,949	1,215,949
資本剰余金	1,708,256	1,708,256
利益剰余金	10,692,724	10,661,320
自己株式	△2,474,494	△2,474,580
株主資本合計	11,142,436	11,110,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,022	913
その他の包括利益累計額合計	1,022	913
純資産合計	11,143,458	11,111,858
負債純資産合計	19,451,264	19,156,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,909,326	4,093,028
売上原価	1,403,087	1,460,981
売上総利益	2,506,239	2,632,046
販売費及び一般管理費	1,946,485	1,984,073
営業利益	559,754	647,973
営業外収益		
受取利息	1,695	1,209
信販取次手数料	6,218	8,960
雑収入	1,140	1,798
営業外収益合計	9,054	11,968
営業外費用		
支払利息	342	—
雑損失	306	571
営業外費用合計	649	571
経常利益	568,159	659,370
特別損失		
災害による損失	7,097	—
固定資産除却損	208	2,692
特別損失合計	7,305	2,692
税金等調整前四半期純利益	560,853	656,677
法人税、住民税及び事業税	275,639	271,644
法人税等調整額	△46,081	△22,920
法人税等合計	229,558	248,723
少数株主損益調整前四半期純利益	331,295	407,953
四半期純利益	331,295	407,953

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	331,295	407,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	255	△108
その他の包括利益合計	255	△108
四半期包括利益	331,550	407,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,550	407,844
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,774,571	134,755	3,909,326	—	3,909,326
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	8,454	8,454	△8,454	—
計	3,774,571	143,210	3,917,781	△8,454	3,909,326
セグメント利益	458,021	101,987	560,009	△255	559,754

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	和装関連事業	金融サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,935,873	157,154	4,093,028	—	4,093,028
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,793	7,793	△7,793	—
計	3,935,873	164,947	4,100,821	△7,793	4,093,028
セグメント利益	528,605	118,872	647,477	495	647,973

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更による、当第1四半期連結累計期間の各セグメント利益に及ぼす影響額は軽微であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。